

霞城

第20普通科連隊広報紙 発行所/山形県防衛協会

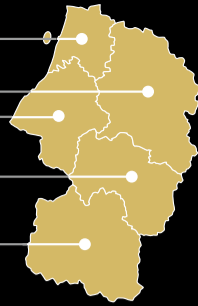
KAJYO

謹賀新年



- 第2中隊
- 第1中隊
- 重迫撃砲中隊
- 第3中隊
- 第4中隊

隊区担当中隊



令和6年元旦
新年号
No.734



年頭の辞

第20普通科連隊長

1等陸佐 武田 宣則



新年あけましておめでとございます。
隊員諸官、ご家族の皆様、関係協力団体の皆様及び地域の皆様におかれましては、清らかな新春をお迎えのこととお慶びを申し上げます。
旧年中は、第20普通科連隊に對しまして、格別のご支援・ご厚情を賜り、誠にありがとうございました。おかげさまで、連隊は教育訓練、隊員育成等の充実を図り、実力を向上させるとともに、防衛警備、国際貢献、民生支援等の任務を完遂し、国民・地域の安心と安全の確保・醸成に寄与することができました。これも、皆様のご支援の賜物であり心から感謝申し上げます。
さて、2023年は国際社会にとって混迷が続いた一年でした。ロシアによるウクライナへの軍事侵攻は長期化し、イスラエル・ガザ地区における戦いの激化等、有事に対する緊張感と使命感を強く意識せざるを得ない状況が続いています。

安全保障上の課題は、我が国が位置するインド太平洋地域においては特に顕著であり、我が国を取り巻く安全保障環境は一層厳しさを増しています。このような安全保障環境において、我が国は、一昨年12月に安保3文書が策定され、防衛力の抜本的強化に取り組んでいくことを明らかにしました。このため、連隊も新領域(宇宙・サイバー・電磁波)等、将来の中核となる能力等を強化していく必要があります。

新年は実力の深化の年と位置付け、新領域を含めた教育訓練及び人材育成を実施するとともにハラスメント等のない安全・健全かつ実力ある部隊を育成し、「いついかなる任務にも即応完遂し、最も強く信頼される第20普通科連隊」であるべく、更に努力していく所存であります。
結びに、ご家族、関係協力団体及び地域の皆様には、変わらぬご理解、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。本年が皆様にとって幸多き躍進の年になりますことを祈念申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。

初春のお慶びも 申し上げます

新年の御挨拶

山形県知事 吉村 美栄子



明けましておめでとございます。
陸上自衛隊第20普通科連隊の隊員ならびに御家族の皆様には、清々しい新年をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。

皆様には、我が国の平和と安全を守るという重要な使命のもと、国土防衛や国際平和協力活動、災害派遣など、我が国や国際社会の平和と安定に多大な貢献をされておりますことに深く敬意を表します。

また、県民の安全・安心の確保に御尽力いただくとともに、県や市町村の防災訓練に積極的に御参加いただくなど、災害対応、防災対策に特段の御協力をいただき、心から感謝申し上げます。

山形県では、県民の生命・財産を守ることを最優先として、引き続き地域防災力の強化を図ってまいりますので、今後とも一層の御支援・御協力を賜りますようお願い申し上げます。

第20普通科連隊の益々の御発展と隊員ならびに御家族の皆様のご健勝と御多幸を心から祈念申し上げ、新年の挨拶といたします。

令和6年「霞城」新年号 目次

年頭の辞	1	第2中隊編集	7	特集 DGPE	14・15
新年のご挨拶	2	第3中隊編集	8	11月行事記事・トピック	16~18
幕僚等新年のご挨拶	3	第4中隊編集	9	広告	19
連隊本部編集	4	重迫撃砲中隊編集	10	カラー特集	
本部管理中隊編集	5	新春特集『実は私・・・』コーナー	11	写真で振り返る20連隊2023	20
第1中隊編集	6	新春特集 家族投稿コーナー	12・13		



東根市長 土田 正剛

第20普通科連隊の皆様には、輝かしい新春をお迎えのこととお喜び申し上げます。我が国の平和と安全を守る崇高な任務に精励されている皆様から敬意を表します。我が国を取り巻く安全保障環境は、ロシアのウクライナ侵攻や中国の台湾をめぐる問題など世界情勢は一層厳しさを増している状況です。また、全国的に激甚化・頻発化する自然災害への対応など、自衛隊に寄せられる期待は年々高まっております。このような情勢の中、新たに着任された武田連隊長のもと、精強な第20普通科連隊が本市に駐屯されていることは誠に心強く、誇りに感じております。今後とも皆様には国防をはじめ、災害派遣や国際貢献など、国民の大きな期待に応えられるようご期待申し上げます。年頭にあたり、貴連隊のますますのご発展と、隊員ならびにご家族の皆様のご健康とご多幸を祈念しまして、新年のご挨拶といたします。



村山市長 志布 隆夫

明けましておめでとうございます。輝かしい新春をお迎えのことと心からお喜び申し上げます。また、日頃の訓練をはじめ、我が国の防衛や地域貢献活動など、たゆまぬ努力に対し敬意を表するとともに、感謝を申し上げます。さて、我が国を取り巻く安全保障環境は、周辺国による急速な軍備増強や軍事活動の活発化により、より一層厳しさを増しております。また、国内では大規模な自然災害が頻発しており、人命救助活動等においても自衛隊に寄せる期待は確実に大きくなっており、このような状況において、国民の安全に対する意識は益々高まっております。引き続き自治体との連携強化を図っていただきますとともに、「安全安心なまちづくり」の実現に向け、ご尽力を賜りますようお願い申し上げます。年頭にあたり、第20普通科連隊の益々のご発展と、隊員とご家族の皆様方のご健勝を祈念申し上げ、新年の挨拶といたします。



山形県防衛協会 会長 矢野 秀弥

新年明けましておめでとうございます。武田連隊長をはじめ隊員、ご家族、関係者の皆様にはお健やかなうちに輝かしい新年をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。国際情勢は、ロシアによるウクライナ侵攻の長期化に加え、パレスチナの武装組織がイスラエルへ奇襲攻撃を仕掛けたことで一般市民巻き込む大規模な争いへと発展し、国際秩序の根幹を揺るがす緊迫した事態が続いております。また、依然として周辺諸国は核やミサイルの開発など軍事動向が活発化しており、我が国を取り巻く安全保障環境は一層厳しさを増しております。さらに国内においては、大規模な自然災害が各地で甚大な被害をもたらしており、我が国の平和と国民の安全を守る自衛隊に対する期待はますます高まっております。こうしたなか、隊員の皆様は日々厳しい訓練に精励され、大規模災害発生時には、迅速な災害派遣活動を展開され、地域貢献活動においても祭り・イベントへの協力など、積極的に実施されており、皆様の献身的なご活躍に対し、衷心より敬意を表し感謝申し上げます。

第20普通科連隊の皆様におかれましては、武田連隊長統率の下、いかなる任務にも即応できる精強な部隊としてさらに飛躍されますようご期待いたしますとともに、皆様のご健勝と一層のご活躍を心からお祈り申し上げます。



翔山会会長 小嶋 信一

新年おめでとう御座います。今年もよろしくお願い致します。この度は、第六師団長 楠見晋一様、副師団長兼神町駐屯地司令 山本雅史様、第20普通科連隊長 武田宣則様が着任され、新体制のもとに新年を迎えることとなりました。心からの歓迎と今後のご活躍にご期待申し上げます。さて、激変する安全保障環境の中で、国民大多数の支持のもとに昨年より自衛力の抜本的強化が決まり予算措置がなされ、着々と実行に移され始めました。陸上自衛隊第20普通科連隊の皆様には、日本国民の誇りを背に増々ご精進され、その任務を全うされます様心よりお祈りいたします。私は、義兄が陸上自衛官だったこともあり、自衛隊には特別な親しみと信頼を持ってきました。これからもより一層自衛隊のお役に立てることを喜びとしてまいります。今年も、隊員の皆様及びご家族の皆様にとって幸多き年であります様お祈り致します。



新年のご挨拶



山形県自衛隊退職者雇用協議会 会長 米田 総一郎

新年明けましておめでとうございます。第20普通科連隊の隊員ならびにご家族の皆様におかれましては、希望に満ちた新春を迎えられたことと心からお慶び申し上げます。山形県民の平和と安全を守るため日夜教育・訓練にご精励されており、ことに対し、心より敬意を表するとともに感謝申し上げます。今年も武田連隊長の統率のもと、第六師団の旗本連隊として山形県の防衛・警備ならびに災害派遣等において県民の負託に堪えていただけるものと確信しております。私ども山形県自衛隊退職者雇用協議会は、自衛隊の勤務を全うされた隊員の皆様、新しい職場においても安心・安全に働いていただけるよう環境の整備に努めてまいります。年頭にあたり第20普通科連隊の益々のご発展と、隊員皆様のご健勝、ご多幸をご祈念申し上げ新年のご挨拶と致します。



公益社団法人隊友会 山形県隊友会 会長 水沼 洋二

明けましておめでとうございます。第20普通科連隊の隊員ならびにご家族の皆様には、輝かしい新年をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。第20普通科連隊は、我が国の平和と安全を守るという任務はもとより、山形県の防衛警備や災害派遣等を担う郷土部隊として、県民の安全安心や地域防災力の向上等に多大の貢献をされておられます。昨年は年明け早々鶴岡市の人命救助活動に係る災害派遣で民生の安定に寄与、ジブチ派遣においては任務完了して無事帰国、8月には県出身の新連隊長武田1等陸佐を迎え、県総合防災訓練で災害対処能力を十分発揮、年度最大の訓練である師団訓練検閲受閲では任務完了無事終了するなどその活躍・成果には深く敬意を表する次第であります。国際情勢・自然災害等厳しさを増す中、第20普通科連隊は「任務完了」「相互信頼」を掲げる武田連隊長統率方針等のもと「部隊精強化」に邁進され、日々訓練に励み、更なる飛躍と国民の期待に応えられることをご期待申し上げます。第20普通科連隊の益々のご発展と、隊員ならびにご家族皆様のご健勝とご多幸を心よりご祈念申し上げ新年のご挨拶と致します。



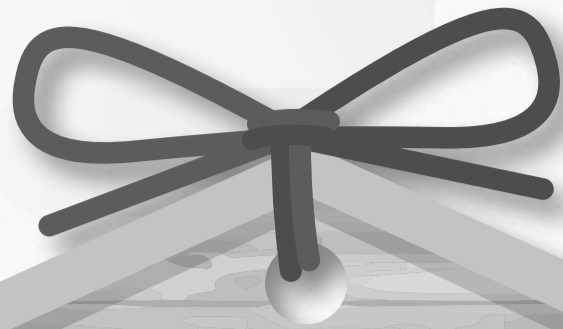
第20普通科連隊OB会会長 村山 勝明

連隊の隊員及びご家族の皆様、明けましておめでとうございます。皆様には、輝かしい新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。さて、全世界的には未だに収束の兆しが見えないウクライナ情勢、激化するイスラエル情勢等日々痛ましいニュースが不断に届いております。また、我が国周辺の安全保障環境も、ミサイル発射を繰り返す国や、覇権主義的な動きを強める国等、軍事活動の活発化傾向が顕著な隣国の存在は、戦後最大の試練を迎えているといわれております。国内においても、毎年多く発生する地震・異常気象による豪雨災害等、常に予断の許さぬ状況が継続しております。

このような中、連隊におかれましては、八月に上番した、地元山形出身の武田連隊長を核心として「何時如何なる任務に即応完了する最も強く信頼される連隊」を合言葉に、平素の防衛・警備・災害派遣の態勢を維持しつつ、教育訓練の質的向上を図ってきたと伺っております。特に、半年にわたる第十九次派遣海賊対処行動支援隊に警備隊主力として部隊を派遣し無事任務を完了し国際社会の安定にも寄与するとともに、連隊長上番後三か月目に実施された連隊訓練検閲においては、隊員一人一人が自己の任務を完了するぞという強い執念をもって臨み、素晴らしい成果を得たと聞いており、精強連隊の実力は健在であると確信しております。

本年も、引き続きあらゆる困難又は各種制約等は予想されますが、師団の旗本連隊として、郷土の守り、そして我が国の最後の砦としての自覚をもって着実に、かつ前向きに日々精進していただきたいと思います。我々、連隊OB会も引き続き心から応援させていただきます。年頭にあたり、連隊の益々のご健勝と、隊員・ご家族皆様のご多幸・ご健勝を心からご祈念しご挨拶といたします。





「ひとりの着実に」



副連隊長
向田 2佐

謹んで新年の祝詞を申し上げます。
昨年は皆様よりひとかたならぬ御支援、御厚情を賜り心より御礼申し上げます。
本年も郷土山形において地に着実に完遂できるよう強い使命感をもって邁進する所存でありますのでご支援の程お願い致します。

「経験と人脈」



最先任上級曹長
下山 准尉

新年あけましておめでとございます。
昨年は皆様のご支援・ご協力を賜り心から感謝申し上げます。
本年も連隊に与えられるいかなる任務に相互信頼のもと完遂すべく日々精進する所存ですので引き続きご指導ご協力の程お願いいたします。

幕僚等新年のご挨拶

「為せば成る」



第1科長
大木 3佐

新年あけましておめでとございます。
昨年は皆様より格別の御支援ならびに御厚情を賜り心より御礼申し上げます。
本年も連隊の任務完遂のため、団結・規律・士気が高い信頼される部隊となるよう職務に精進してまいりますので、引き続き御指導、御協力のほどよろしくお願い申し上げます。

「白も不白もより前向きに」



第2科長
森 1尉

新年あけましておめでとございます。
昨年は皆様より格別のご支援、ご厚情を賜り感謝申し上げます。
防衛大学校時代、指導官に「君達の敵はなんだ？」と問われ、「上級生です」と答えていた私が、ついに第2科長に上番いたしました。業務に慣れていない部分も多々ありますが、現代戦の様相への理解を深めるいい機会と捉えるとともに自らの頑張りが連隊の隊務運営に良い影響を与えられるよう、誠心誠意職務を遂行し、皆様からの信頼に足る連隊となるよう邁進する所存でありますので、引き続きご理解とご協力を宜しくお願い申し上げます。

「百歩百歩」



第3科長
奥田 2佐

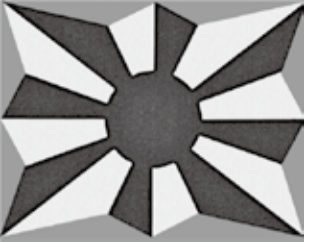
新年あけましておめでとございます。
昨年は皆様より格別の御支援ならびに御厚情を賜り心より御礼申し上げます。
本年も連隊の作戦幕僚として、いかなる任務に即応完遂、もっとも強く信頼される部隊となるよう職務に精進してまいりますので、引き続き御指導、御協力のほどよろしくお願い申し上げます。

「一期一会」



第4科長
石井 1尉

新年あけましておめでとございます。
昨年は皆様より格別のご支援、ご厚情を賜り感謝申し上げます。
本年も皆様からの信頼に足る連隊となるよう邁進する所存でありますので、引き続きご理解とご協力を宜しくお願い申し上げます。



20iRHQ

連隊本部

* 第1科 新戦力



佐々木 3尉

二年間普通科を学び、人事幹部として一科に戻ってきた。人事は、長年携わってきた業務ではありますが、毎日新たな気付きがあり、日々勉強です。「人材育成」を合言葉に皆さんやりがいを見つけて、前向きに勤務しましょう。



永田 1曹

八月一日付で庶務幹部に上番した永田一曹と申します。二十連一中隊出身であり、尊敬する武田連隊長の傍らで勤務できることは、重責であり光栄の至りです。庶務幹部として、連隊長の補佐を実施し、連隊長に関わる部内外の関係者との業務調整及び各種対応を円滑に行う所存であります。今後とも上司・後輩の皆様のご協力のもと業務に邁進してまいります。



安部 1曹

3月の異動で第四中隊より人事班へ異動となりました安部一曹です。人事班では中隊の人事陸曹とは異なり、改めて勉強することの大切さを痛感させられました。しっかりと知識を身につけ、連隊本部の一員として連隊に貢献していきたいと思っております。今後ともよろしくお願いたします。



布施 3曹

新年明けましておめでとうございます。令和5年8月、第3中隊迫撃砲中隊から広報陸曹へ上番致しました。私の任務は精進な20連隊の隊員が活躍している姿をより美しく、よりよく撮影し隊員の士気、高揚につなげ、連隊のPR活動に貢献することです。つまり、「いい写真を撮ること」です。自身の趣味が写真撮影ということもあり、この度希望していた広報陸曹に上番できたこと、信頼できる上司に恵まれた環境で業務に携わっている今を大変嬉しく思います。上番して約4カ月を振り返ってみると、恒常業務にはまだまだ慣れず、1科、広報室の皆様には度々ご指導、ご鞭撻をいただきながら業務を行っています。デスクワークの業務経験も少なく、メール送信の際には右手をプルプルと震わせながらクリックを押している今日この頃ですが、少しずつ教わりながら業務を全うできるよう尽力していきたいと思っております。今後も広報業務として各種訓練、野営、広報支援の際には撮影の協力をお願いしてしまう場面があるとは思いますが、現場に同行した際にはどうかご理解、ご協力いただけたら幸いです。宜しくお願い致します。

* 第2科 新戦力



木村 2尉

8月の部内異動により第2中隊から異動してまいりました。初めての連隊本部勤務で分からないことだらけですが、一つ一つ確実に理解していきます。情報幹部として連隊の戦力となるよう日々努力していく所存です。よろしくお願いたします！



稲村 1曹

8月1日より、第2科情報陸曹に上番しました稲村一曹です。全てが初めての経験であり、右と左しかわからない状態ですが、1日も早く戦力になれるよう、今年も頑張っていきたいと思っております。今年も第2科をよろしくお願いたします。



木下 2曹

お疲れさまです。第2科地誌陸曹として3月から勤務しています木下慎吾です。右も左も上下もわかりませんが、笑顔で頑張らせていただきます。富士地区から山形に来て山形の良さに魅了されてマイホームも建ててしまったので、皆様仲良くして下さい。



橋浦 3曹

この度、重迫撃砲中隊から第2科へ異動しました橋浦三曹です。主な業務として、地図関係を担当しております。第2科要員として、連隊の戦力になれるよう日々努力してまいりますのでよろしくお願いたします。



佐々木 3曹

この度、令和5年3月の定期異動で第3中隊より第2科情報陸曹に上番しました佐々木三曹です。上番して約10カ月が経ち、現在、情報学校で「部隊情報」に入校しており、帰ってきた際は情報陸曹として即戦力となり、また保全陸曹としては師団と規則で戦える陸曹になれるよう、日々向上心を持って頑張りたいと思っております。

* 第3科 新戦力



中原 1尉

令和5年8月の部内異動により、第3科運用訓練幹部Aに上番しました。勤務当初は、あまりの多忙さに続けていけないのか正直不安でいっぱいでしたが、今も不安でいっぱいですが（笑）、連隊・中隊の多くの方にご支援いただき、充実した日々を送りつつ自己の業務に邁進しています。今後も、連隊の更なる精進に貢献できるよう、一生懸命頑張りますので、引き続き皆様のご協力よろしくお願いたします。



伊藤 2尉

令和5年8月1日付をもって、第3科運用訓練幹部に配置を命ぜられCPX、戦闘団検閲、その他各業務を経験してきましたが、目まぐるしすぎては記憶に残っていません。しかしながら今後この職務を自分の「天職」と言えるくらいにこなしてやろうと思っております。



滝口 2曹

連隊の皆様にお疲れさまです。8月1日より連隊内異動により第1中隊から第3科運用訓練陸曹（防災）に上番しました滝口2曹です。主に初動対処部隊の指定や防災訓練における部外機関との調整等を行っております。これまではやったことのない業務ばかりで手探りの状態でしたが、第3科の陸曹の先輩や連幹、第3科長に助けられ何とか一日一日を乗り越えることができています。まだまだ不慣れな部分はありますが今後ともよろしくお願いたします。



川合 3曹

連隊の皆様にお疲れさまです。3月13日より連隊内異動により第3中隊から第3科運用訓練陸曹（システム運用）に上番しました、川合3曹と申します。主に連隊のシステム全般における運用や維持管理、情報保証に係る保全業務等を行っております。第3中隊在籍時も、情報保証担当者として勤務させていただきました。第3中隊規模での業務となり、責任の重さを感じておりましたが、連隊規模での業務となり、責任の重さを感じておりましたが、まだまだ未熟者で至らない点もありますが、連隊の任務遂行のため頑張りますので、今後ともよろしくお願いたします。



笹沼 3曹

連隊の皆様にお疲れさまです。8月1日より連隊内異動により重迫撃砲中隊から第3科運用訓練陸曹に上番しました、笹沼3曹です。主として予定表を担当しています。また、バトラ、ポップアップの機材の調整も行う予定です。これまでやったことのない業務で、不安でいっぱいですが3科長をはじめ3科勤務者の方々が支えてくださり非常に助けていただいております。今後とも連隊の力になれるよう頑張りますのでよろしくお願いたします。

* 第4科 第4科紹介

新年あけましておめでとうございます。第4科を紹介いたします。

第4科は4科長以下5名で経験、個性豊かな隊員たちと毎日楽しく勤務しています。業務の内容ですが、経費、調達、運搬費執行等の予算的な業務や車両、施設管理、物品管理業務など多種多様な業務を行っており、まさしく縁の下力持ちとして日々みなで力を合わせて業務に邁進しています。

最後に、ぜひと思う人がいましたら、4科業務を希望してもらいたいと思っております。楽しく充実した日々が待っているのではありませんか？

佐藤曹長





本部管理中隊

中隊編集委員
上野 1 曹
今田 3 曹

新年のご挨拶



本部管理中隊長 深瀬 3 佐

新年あけましておめでとうございます。中隊の隊員諸官、ご家族の皆様ならびに関係各位におかれましては、お健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。また、旧年中に賜りましたご支援、ご厚情に対し、深く感謝致しますとともに、中隊を代表して心より御礼申し上げます。

令和4年3月に本部管理中隊長を拝命以来、統率方針に「運托生」、要望事項に「二歩前進」を掲げ、連隊の任務遂行に寄与できるよう中隊一丸となり、各種訓練等に励んでまいりました。この間、中隊においては、各小隊訓練検閲及び戦闘団訓練検閲の受閲、各種支援任務の完遂と着実にその練度を向上させることができました。また、昨年に引き続き新型コロナウイルス感染症防止に努めながらの訓練ではありましたが、無事に任務を完遂することができました。これもひとえに隊員を支えていただいたご家族の皆様のご理解・ご協力の賜物と深く感謝申し上げます。

本年も隊員一人一人が使命を自覚し、各種任務を完遂することができるよう、更なる練度向上を図っていく所存でありますので、引き続き変わらぬご理解とご協力をよろしくお願い致します。

新年のご挨拶



先任上級曹長 鈴木 曹長

新年明けましておめでとうございます。昨年八月、先任上級曹長に上番しました。慣れない業務ばかりで、何とか試行錯誤しながらこれまで勤務してまいりました。まさか私が先任上級曹長に上番するとは、考えてもおりませんでした。中隊長、前歴代先任上級曹長の意志を継承しようと思いましたが、中隊長は、まだ、日は浅いですが、これまで何とか任務を果たすことができています。中隊長をはじめ各小隊長、各隊員の協力の賜物だと心から感謝申し上げます。

年頭にあたり、私の今年の目標は、事故の無い中隊、相談のしやすい中隊を確立していくことです。隊員一人一人が仲間に関心をもち、声を掛け合い、やるべきことも真剣に、休む時も真剣に、といったメリハリのある本部管理中隊を目指していきたいと思っております。最後に中隊長要望事項である「二歩前進」を胸に、中隊長を核心として中隊の全隊員がそれぞれの目標に邁進していけるようしっかりとサポートしていきたいと思っておりますので、今年も温かいご指導よろしくお願ひ申し上げます。

今年の年男・年女!



龍年女今年の抱負



菊地 3 曹

新年明けましておめでとうございます。今年の目標は「努力」です。この目標を掲げるにあたり大切にしている言葉があります。それは「努力の報酬は成功ではなく成長」という言葉です。私は陸曹となり初めて部隊ネットワークの助教となりました。不安はありますが失敗することを恐れて萎縮するのではなく、さまざまなことに挑戦し成長につなげていき、初級陸曹として無難陸曹としてまた助教として、知識及び技能の向上に努めていきたいと思っております。併せて得た知識を後輩指導に生かしていきたいと思っております。中隊、小隊の戦力になれるように日々努力し成長できるように頑張ります。



訓練風景

狙撃班 一発必中

祝! ご結婚おめでとう♡



ご出産おめでとう! 本管中隊

#?次ベビーブーム





第1中隊

中隊編集委員

武角 田川 3曹
3曹

新年のご挨拶



新年明けましておめでとうございます。中隊員及びご家族の皆様ならびに関係者各位におかれましては、健康やかに新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

第1中隊長 後藤 3佐

また、旧年中に賜りましたご支援とご厚情に対し、深く感謝致しますとともに中隊を代表して心より御礼申し上げます。昨年3月に第1中隊長を拝命して以来、私の統率方針を「和と定め、要望事項に「一歩前へ」を掲げ、風通しの良い職場の気風の下、各々が日々成長し続けることを目標に隊務を運営してまいりました。

昨年、新型コロナウイルス感染症5類移行に伴い今までの生活を取り戻しつつある中において、中隊は常に即応態勢を維持しつつ、一丸となって直向きに任務にまい進し10月の戦術団検閲11月の中隊検閲等に至る各種事業を成功裏に修めることができました。

この成果は、隊員各々の自覚ある行動と日々の練成、そしてご家族、関係者の皆様方の任務に対するご理解と温かいご支援の賜物であり、深く感謝申し上げます。

今年も、我々に与えられた「使命」を果たし得る組織、隊員を目標し、日々精進する所存でありますので、引き続きご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。

結びに、本年が中隊隊員、ご家族の皆様ならびに関係者各位にとって、素晴らしい一年となることを祈念申し上げて新年のご挨拶とさせていただきます。

新年の抱負

第1中隊 車両陸曹 細谷 1曹



新年あけましておめでとうございます。昨年は年男としてスタートを切り、今年は1等陸曹に昇任して身(腹)も心もより一層大きくなったところであります。

現在は車両陸曹として、中隊の車両運行業務に率先きゅう行、現場第一で日々充実した業務も行っているところです。毎日パソコンとにらめっこですが、銃剣道で身に付けた遠間からの1本剣でキーボードに立ち向かっています。

新年となり登り龍の如く、連隊、中隊に貢献して大黒柱として任務遂行・完遂していきます。本年もよろしくお願いいたします。

頭号中隊が誇る辰年の男たち



石塚 3曹



宗片 3曹



海藤 3曹



高橋 2曹



太田 2曹



川口 1曹



菊地 1曹



星川 1曹



松本 1曹



斎藤 1曹



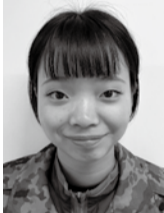
鈴木 3曹



八鍬 3曹

中隊に配属して

第1中隊 迫撃砲小隊 志田 1士



新年あけましておめでとうございます。令和5年9月に第1中隊迫撃砲小隊に配属しました志田 1士です。中隊で過ごす日々は毎日が新鮮で特に連隊検閲では弾薬手として参加し、大変なことが多かったですが、先輩方から助けてもらいながら無事に任務完遂することができました。もっと戦力になりたいと思いました。

また厚生活動の駐屯地ソフトボール大会に参加し、負けてしまいましたが、普段見ない中隊の一面も見て楽しかったです。

これからも持ち前の明るさと元気で自分らしく頑張っていきます。

佐藤 1曹

菜瑛(しおり)夫人



舟澤 1曹

真央(まゆ)夫人



追木 3曹

里紗(りさ)夫人



赤澤 3曹

里帆(りほ)夫人



新田 3曹

佳純(かすみ)夫人



幸せを掴んだ野獣ども



あかちゃん本舗 頭号本店



工藤 3曹 碧人(あおと)くん



大場 3曹 一翔(いちせう)くん



佐藤 3曹 快有(かいう)くん



遠藤 3曹 楓韻(ふうん)くん



武田 3曹 林瑠(り)ちゃん



星川 3曹 菜空(なぞら)くん



東條 3曹 真叶(まことか)ちゃん



斎藤 3曹 暖(ぬる)ちゃん

俺たちは訓練一流



訓練間

アフター5は超一流!!



趣味・娯楽



新年のご挨拶
先任上級曹長 伊藤准尉

新年あけましておめでとうございます。
新年を迎え謹んで中隊ならびにご家族皆様におかれましては、輝かしい新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

中隊は、昨年3月第31代佐藤中隊長を迎え、要望事項「やるべきことを考えてやれ」「個の充実」をモットーに、5月に実施されたFTC第2次野営参加時においての中隊検閲をはじめ、10月には第2次師団訓練検閲において連隊検閲を受閲し中隊一丸となって任務に邁進することができました。

私は、昨年12月より中隊先任上級曹長に上番し、職務の重要性を深く認識するとともに日々充実した勤務に邁進できるのも中隊皆様のご協力があったことと深く感謝しております。

本年も中隊長を核心とし与えられた任務を完遂できるよう責任感と実行力をもって日々精進してまいります。

り御礼申し上げます。
昨年3月に第2中隊長を拝命して以来、私の統率方針を「常に前向き」と定め、要望事項に「やるべきことを考えてやれ」「個の充実」を掲げ、風通しの良い職場の気風の下、隊員各々が日々成長し続けることを目標に隊務を運営してまいりました。
昨年は、新型コロナウイルス感染症5類移行に伴い諸制約が緩和される中において、中隊は常に即応態勢を維持しつつ、一丸となって前向きに任務にまい進し、5月のFTC運営に伴う中隊検閲、10月の戦闘団検閲等に至る各種訓練等を無事完遂するとともに、令和元年以来、久しぶりとなる鳥海山登山を敢行して部隊の団結を強化することができました。
この成果は、隊員各々の自覚ある行動と日々の練成、そしてご家族、関係者の皆様方の任務に対するご理解と温かいご支援の賜物であり、深く感謝申し上げます。
今年も、あらゆる任務に即応・完遂する中隊として更なる練度の向上を図るとともに、日々の隊務に充実感を感じられる組織づくりに向けて日々精進する所存でありますので、引き続きご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。
結びに、本年が中隊員、ご家族の皆様ならびに関係者各位にとって、素晴らしい一年となることを祈念申し上げて新年のご挨拶とさせていただきます。



新年の御挨拶

第2中隊長 佐藤3佐

新年明けましておめでとうございます。
第2中隊の隊員諸官及びご家族の皆様ならびに関係者各位におかれましては、健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。
また、旧年中に賜りましたご支援とご厚情に対し、深く感謝致しますとともに中隊を代表して心より御礼申し上げます。

第二中隊

中隊編集委員

鈴木	木	3	曹
田	中	3	曹

中隊年男年女 推して参る



HAPPY WEDDING
Sweets Are Forever
結婚おめでとう

山口士長♥真実さん

出産おめでとう

田中3曹 空海(らう)くん 9月16日生まれ
山口士長 空海(らう)くん 9月16日生まれ
鈴木3曹 天将(てんしょう)くん 6月6日生まれ
左 隆心(りゅうしん)くん
右 大村3曹 長男 碧(あおい)くん 10月5日生まれ
武田3曹 大雅(たいか)くん 6月24日生まれ
佐藤3曹 芹尽(せんと)くん 3月25日生まれ

訓練風景

第1次連隊集中訓練
中隊訓練検閲(FTC)
師団総合戦闘射撃
戦闘団訓練検閲
演習場整備

New Face!!

吉田1士 清水1士
森1士
新進気鋭
中村2士 大場2士

第三中隊

中隊編集委員
八星 2 曹
欽 3 曹

新年のご挨拶

第3中隊長 丸山3佐



新年明けましておめでとうございます。第3中隊の隊員諸官、ご家族及び関係者の皆様におかれましては、お健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。また、旧年中に賜りましたご支援、ご厚情に対し、中隊を代表して心より御礼申し上げます。

昨年、「実行・継続」を要望事項として、あらゆる任務に対する即応態勢を維持するとともに、着実に教育訓練に取り組み、練度の向上を図ってまいりました。8月には師団総合戦闘射撃訓練、10月には今年度最大の訓練の一つである連隊訓練検閲に参加しました。この間、方面隊以上の規模の訓練として、5月には方面隊による警戒・監視訓練に参加するとともに、11月には自衛隊統合演習の一部として目的地まで片道約4日の長距離機動訓練を実施しました。あわせて、2月から7月までの約半年間にわたって、東アフリカ・ジブチ共和国における海賊対処任務に一部の隊員を派遣しました。昨年は長かったコロナ禍がようやく終息を迎え、諸制約を受けずに業務等が可能になったことに加え、日頃から鍛えた心身と部隊の団結により、連隊の任務達成に貢献するとともに、無事に任務を完遂することができました。これもひとえに隊員を支えていただいたご家族の皆様のご理解・ご協力の賜物と深く感謝申し上げます。

本年も、引き続きあらゆる任務に即応・完遂する中隊として更なる練度の向上を図るとともに、隊員諸官の健康の維持・増進、働き方改革、女性隊員の活躍推進等にも力を入れて取り組み、着実に隊務を運営してまいります。本年の干支「辰」に因み、第3中隊が更に天高く飛翔できますよう皆様の変わらぬご理解とご協力をいただけますと幸いです。

結びに、本年も隊員諸官、ご家族及び関係者の皆様にとって素晴らしい年になることを祈念申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。

今年の抱負

第3中隊 星3曹

連隊の皆さん明けましておめでとうございます。私は昨年師団狙撃集合教育に参加して、無事教育を終えることができました。狙撃手としての任務に対応するためには教育で学ぶ知識や技能を身につけることが必要だと感じました。そこで、今年は特技保有者として、より効率的かつ創造的な仕事ができるように挑戦していきたいです。

今までは班長、先輩達から指示されるままに仕事をしていたように思います。今年は、ぜひとも自分なりに創意工夫を試みながら、仕事にチャレンジする気持ちを持ち続けていきたいと思っています。



第3中隊 佐藤3曹

連隊の皆さん明けましておめでとうございます。私は、今年度実施された新隊員教育において班長を務め、数多くのことを学ぶことができました。自衛隊のことを全くわからない彼らに教えることはとても難しく苦労しましたが、徐々に成長していく姿を見て、とてもやりがいのある仕事だと感じました。半年間の教育を経て私自身も共に成長できた「共育」になりました。彼らの姿を見て、入隊した時の初心の気持ちを思い出すことができました。この経験を活かし、これからの訓練に邁進していきたいと思っています。

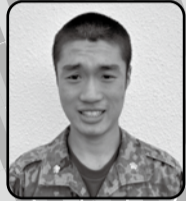


NEW FACE



後藤2士

笑顔で挑戦☆



木村1士

元気な元気がでなれども



高橋1士

フルスイング！

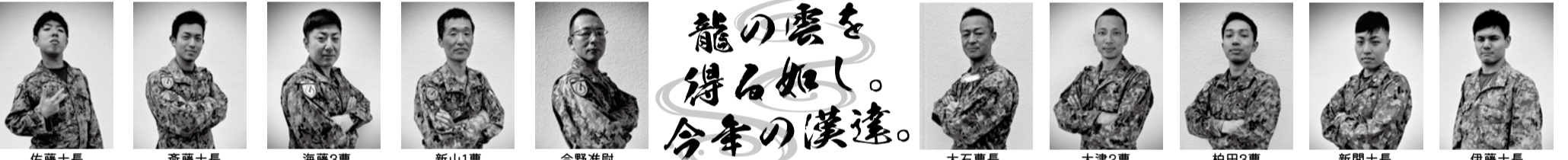


須貝2士



安食1士

龍の雲を得る如し。今年の漢達。



佐藤士長 斎藤士長 海藤3曹 新山1曹 今野准尉 大石曹長 大津2曹 柏田3曹 新聞士長 伊藤士長

☆活動紹介☆

今野准尉 吉田2曹 矢作2曹

大朝日岳登山



タイでの武者修行



中川3曹

仲川3曹



菅3曹



荒川士長



加藤士長



小山3曹



下谷地3曹



男キャンプ

寺崎3曹 松田3曹 新聞士長



赤ちゃん

大集合!



高橋(光)3曹 (次男) 蒼(そう)くん



渡辺3曹 (長女) 千青(ちせ)ちゃん



鈴木3曹 (長男) 碧桜(あお)くん

新年のご挨拶

先任上級曹長 鈴木曹長



新年明けましておめでとうございます。
 令和3年7月に先任上級曹長に上番し2年6カ月が過ぎようとしています。この間、中隊長ならびに隊員等に支えていただき服務事故等も無く過ごすことができました。また、新型コロナウイルスも第5類に引き下げられて以降、大きな感染等無かったのは、隊員及びご家族のご協力があったからこそだと感謝しています。
 さて、今年は新中隊長の三浦1尉を核心として各種訓練や任務に邁進してまいりました。令和5年度は、4月上旬には第1連隊集中訓練、4月中旬には第2連隊集中訓練、7月初旬には王城寺原演習場における第1師団訓練検閲支援(中隊検閲)、10月上旬には王城寺原演習場における連隊訓練検閲に参加し、全隊員が一丸となり自分の職責を理解し中隊の任務完遂に大きく貢献しました。また、第19次海賊対処支援要員についても任務を完遂し7月下旬に帰国しました。
 新しい年を迎えるにあたり各種訓練支援等の任務完遂、各種競技会の優勝に向け中隊一丸となり邁進し、隊員が何でも相談のできる良い雰囲気をつくり、サービス・訓練事故等が無い中隊を目指し、先任上級曹長としてさらに精進を重ね職務の遂行に努めたいと思います

新年のご挨拶

第4中隊長 三浦1尉



新年明けましておめでとうございます。
 中隊の隊員諸官、ご家族及び関係各位の皆様におかれましては、健やかに新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。
 また、旧年中に賜りましたご支援とご厚情に対して、深く感謝いたしますとともに中隊を代表して心より御礼申し上げます。
 昨年3月に第4中隊長を拝命して以来、私の統率方針を「即応」と定め、「明るく、楽しく、元気よく」を要望事項とし、あらゆる任務に対して即応態勢を維持するとともに、着実に教育訓練に取り組み、練度の向上を図ってまいりました。この間、七月には酷暑に耐えて今年度の目標の一つである中隊訓練検閲を受閲しました。また、七月末には第19次派遣海賊対処行動支援隊に参加していた隊員が任務終了とともに中隊に復帰し、九月には5名の新戦力を迎え、日頃から鍛えた心身と部隊の団結により、連隊の任務達成に貢献するとともに任務を元遂することができました。
 この成果は、隊員個々の自覚ある行動と日々の練成、そして隊員を支えていただいたご家族ならびに関係者の皆様方の任務に対するご理解とご支援の賜物と深く感謝申し上げます。
 本年も引き続き組織力と実力を備えた中隊として躍進できるよう隊員一丸となり前進する所存でございますので、引き続きご理解・ご協力及び励まし等いただければ幸いです。
 結びに、本年も隊員諸官、ご家族ならびに関係者の皆様にとって素晴らしい年になりますようお祈り申し上げまして新年のご挨拶とさせていただきます。

新隊員班長を経験して

第1小隊 村山 3曹



新隊員後期の班長として、今後我々と共に任務や訓練をしていく後輩、部隊を背負っていく隊員を育成する立場として非常に責任を感じる経験ができたと思います。
 私は履修前教育やレンジャー教育の指導部を経験しての新教の班長でしたが、いずれも自衛官として普段勤務している学生が相手でした。新隊員教育となるとほとんどの学生がつい数カ月前まで高校生、大学生と、社会経験も浅く、自衛官としての、自衛隊での生活に慣れさせていくことや、課題を行う際、指導する際の伝え方や、表現、言葉の選び方などどうすれば良く理解してもらえるのかなどとても考えさせられました。
 後期教育を通して、学生は自衛官らしく、成長してくれたと感じると共に、指導部も多くの学びを得ました。この3カ月は私にとっても貴重な経験になりました。
 各中隊に配置された隊員はまだ未熟だと思いますが、誰もが立てたスタート地点だと思います。厳しくも温かくそれぞれの部隊で育てていただきたいと思います。

NEW FACE

 細川 1士	 長谷部 2士	 白井 1士	 大澤 1士	 安孫子 1士
--	---	--	--	--

戦闘団訓練検閲



年男の抱負

 鈴木(正) 3曹 健康管理	 三浦 1尉 TOEIC 自己ベスト更新
 木村 3曹 泉鏡断念に出る	 根本 3曹 体調管理を万全にする
 佐藤 2曹 彩花には本気で	 鈴木(将) 2曹 心機一新
 大澤 1士	 鈴木 士長
 柴崎 士長	 太田 3曹

4中めばえ

 志田 3曹 長男 陽翔(はると)くん	 矢口 3曹 長女 いろはちゃん
 木村 3曹 長女 玲杏(れあ)ちゃん	 佐藤 3曹 長女 朱那(しゅな)ちゃん
 山崎 3曹 次男 天青(てんせい)くん	 長谷部 3曹 長男 燧丈(とうり)くん
 海藤 2曹 次女 笑舞(えま)ちゃん	

 渡邊 士長 さくらさん	 柴崎 士長 沙菜さん
 柏谷 士長 乃南さん	 曾根 3曹 彩美さん

中隊編集委員
木村 3曹
鈴木 3曹

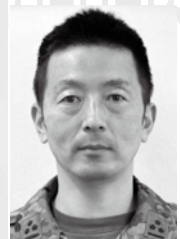


重迫撃砲中隊

中隊編集委員
 達武 1 曹
 崎田 3 曹
 鈴木 3 曹

新年のご挨拶

重迫撃砲中隊長



狩野 1尉

新年明けましておめでとうございます。中隊の隊員諸官、ご家族の皆様ならびに関係各位の皆様におかれましては、健やかに新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。また、旧年中に賜りましたご支援、ご厚情に対し中隊を代表して心より御礼申し上げます。

一昨年の12月31日、鶴岡市における土砂災害に伴う災害派遣活動から早一年が経ち、災害対応への備えの重要性を再認識するとともに、被害に遭われた多くの方々にお見舞い申し上げます。

さて、昨年は、新型コロナウイルスの猛威がやっと落ち着き、安心した日常生活を回復できたのは、本当に幸甚なことであると実感します。

その一方で、近隣諸国やウクライナ情勢などの安全保障環境の緊迫化、また災害級の暑さや線状降水帯の多発などの自然の猛威、更には貧困・少子高齢化といった社会構造の変化は、これまで経験したことのない新たな課題が迫っていると実感します。

そのような変化の中にあつても、中隊は「二歩一歩、日々着実に」をモットーに一致団結、地域・国民の皆様の期待に応えられるよう、本年も頑張つてまいります。



先任上級曹長
日向 曹長

新年あけましておめでとうございます。新年を迎え連隊の皆様ならびにご家族皆様のご健勝とご多幸をお祈り申し上げます。

昨年3月に第27代中隊長狩野1尉を迎え、中隊長要望事項である「二歩一歩、日々着実に」を実践すべく、毎日コツコツと昨日より今日その成長を積み重ね、全隊員一丸となり任務に邁進し、各種訓練等で大きな成果を得ることができました。これもひとえに隊員一人一人の努力の賜物だと感謝申し上げます。

さて、今年は「甲辰」ということで昇り龍などに描かれるように、勢いよく活気あふれる年になるといわれています。新年においても、厳しい情勢が続きますが中隊長を核心とし、挑戦と努力を積み重ね、力を合わせて信頼にお応えできるよう努めてまいります。本年も何卒宜しくお祈り申し上げます。

初級陸曹として



鈴木 3曹

昨年7月1日付で3等陸曹に昇任しました。まだまだ至らない点、未熟な点ばかりですが、1日でも早く中隊の戦力となるように日々の訓練に取り組んでいます。自分が自衛官になろうと思ったきっかけは父親の存在がありました。父は現在、多賀城駐屯地に所在する119教育大隊で最先任上級曹長として勤務しています。自衛官としてそういう父親を目標に「二歩一歩、日々着実に」努力していきたいと考えています。

陸曹教育隊
頑張ります！



石澤 士長



2024年男・年女



二瓶 士長



訓練風景



後期新隊員教育に班長として参加して



阿蘇 3曹

令和5年度後期新隊員教育に迫区隊5班長として参加しました。教育期間中は猛暑の中、砲手訓練をはじめ各種教育に真摯に取り組む班員たちの成長する姿を頼もしく感じると共に自分自身もとても成長できた3か月でした。この貴重な経験を今後の中隊での勤務に活かして、先輩、後輩隊員から頼りにされる陸曹を目指していきたいと思えます。

結婚

金子 3曹
かりんさん
3月15日入籍



笹原 3曹
彩花さん
9月30日入籍



渡邊 士長
勇太さん
6月8日入籍



出産



漆山 3曹
次女 ゆずちゃん
6月14日生まれ



橋本 3尉
長女 ひまりちゃん
9月3日生まれ



菅原 3曹
次男 楓太くん
9月12日生まれ



秋葉 3曹
次男 琉偉くん
10月19日生まれ

新戦力



佐藤 1士



伊藤 1士



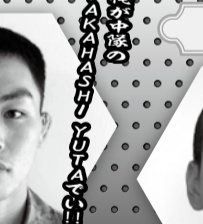
小山 1士



門脇 1士



高橋 2士



原田 1士

実は私 スイーツ作り。

本部管理中隊
直井1士

一部の方はご存じかと思いますが、実は私はスイーツ作りが趣味です！具体的には休日実家に帰省した際に、その日の気分で楽しむことが多いです！私はやり始めると楽しくて止まらなくなってしまうので一日中スイーツ作りをしていたこともありました。



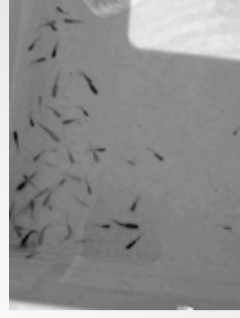
私が初めてスイーツ作りをしたのは年中の頃です。絵本のぐりとぐらシリーズに登場するホットケーキを自分で作ってみたいとなって母と一緒に作ったのを覚えています。母から「上手だね！美味しいよ！」と言われてとても嬉しかった記憶があります◎

私はスイーツ作りをしている時、食べてくれる人のことを考えながら作っています。今ではカップケーキ、フロランタン、アップルパイ、ガトーショコラ、チーズケーキなどなど…。美味しい！と言ってもらえると嬉しい気持ちになります♡これからも新しいスイーツ作りに挑戦したいです！また、私の趣味に付き合ってくれる方募集中です。！（笑）

実は私 メダカ好き。

第1中隊
佐藤3曹

私はメダカが大好きです。好きになったきっかけは、村山のマルシェでメダカすくいがあり、珍しいなと思い興味本位でやってみて飼いだめたのがきっかけです。すくったメダカは思いのほか可愛くて、そこからメダカの世界に興味を持ちました。



メダカといってもいろいろな種類があります。私は現在十種類のメダカを飼育しています。数にして約七百匹以上飼育しています。飼育方法については特別にすることはありません。水替え不要、エサは好きなタイミングであたえる。この飼育方法は一般的な方法です。私クラスになるとPSBやミジンコなどをあえてより大きく、より美しく、そしてタマゴをいっぱい産む素晴らしいメダカを飼育しています。今後については、新しいメダカを開発し、そのメダカに私の考えた名前をつけたいです。



連隊の皆さんちょっとでも興味があるなら私のところにきてください。待ってます♡

実は私 私は趣味でスニーカーを集めています。

第2中隊
二瓶3曹

集め始めて約6年、今まで100足以上のスニーカーを保有しています。最近、特にハマっているのは過去に発売された新品未使用のモデルを集めることです。希少性はもちろんのこと、過去のモデルと現行品とでの作り方の違いや、変化を見つけることが面白いという一面もあります。



今では、この趣味を通して知り合った方も多く、年齢関係なく楽しめるのもスニーカーの魅力の一つだと思います。

財布には優しくありませんが(笑)

今年は
**6名の隊員が
カムイングアウト!**

実は私

COMING OUT

「実は私…」な
経歴や趣味など、
貴重な隊員の素顔、
お見せします。

実は私 スノーモービル 乗ってます。

第3中隊
宮林士長

私は祖父・父・兄の影響もあり、スノーモービルに乗ることが趣味です。子供の頃、歩けるようになった時からスノーモービルに乗せられ、山へ遊びに行っていました。小学生の頃から一人で運転するようになり、今では1000ccのスノーモービルもガンガン乗りまわしています。激坂をスノーモービルで登ったり、下ったり、ちょっとした段差をジャンプしたり、深雪の中の運転等たくさんスリルを感じ楽しんでいます。



また、大会にも参加しています。私は小さな大会にしか出たことがないので、全日本大会等大きい大会に出場できるように、また選手が男性しかいないので、勝てるように頑張っています。

近年スノーモービルをやる人がとても少なくなっています。スノーモービルのイベントが、県内各地でシーズン中実施されています。興味のある方はぜひ私に連絡ください。スノーモービルを趣味にしてみるのはどうでしょうか。

実は私 足場組んで ました。

第4中隊
井上士長

私は自衛隊に入る前に、2号隊舎を解体する際に利用された足場の組み立てや解体をする仕事をしていました。2号隊舎の足場を組んでいたのは私の知り合いで、その際に自衛隊の活動が実際に身近に行われていることを知り、地域や国に対する活動に興味を持ち、入隊を決めました。



実際に入隊してみると、自衛官に求められることは多く、今までの仕事と違い、臨機応変に対応するなど、正しい基本基礎を覚えるのはとても大変です。また、テレビ等のメディアでも度々自衛隊が取り上げられることが多いので、常に国民から見られていて、自衛官として恥ずかしくないように心がけています。

これからも我が国を防御するという任務を遂行できるよう、日頃から体力練成に励み、技術を習得し、一人前の自衛官になれるよう頑張っていきたいと思っています。

実は私 ギターの弾き語り やっています。

重迫撃砲中隊
橋本土長

重迫撃砲中隊に所属している橋本土長です。私の趣味はギターの弾き語りです。初めは父の影響で小学5年生から始めたギターでしたが、今ではさまざまなイベントに呼んでいただきライブ活動を行っています。



学生の頃は地元の米沢市での活動がほとんどでしたが、自衛隊に入隊し、東根市に移住してからは東根市周辺や仙台市などでも歌う機会が増え、嬉しく思います。

また、私がこのような活動をしていると知った方々のご協力により、第17回第6師団音楽まつりに弾き語りという枠で出演させていただきました。プロである音楽隊の方々と共に演奏できたことはとてもいい経験になりこれからも忘れません。

入隊してからは活動が制限されると思っていましたが、自分の特技を生かせる環境がありそれに協力して下さる方々が居ることとても感謝しています。これからも仕事と趣味の両立ができるように頑張っていきます。

僕の父



僕のお父さんは朝早くから仕事に行ってしまうので、なかなか会うことがありません。しかも、僕のお父さんは訓練などで帰る時間がおそくなった事もありますが、それと僕にとっては嬉しい父なんです。父は前向きなせいか、一度やろうと思ったことはちゃんとがんばらないとという一面もあります。休みの日はコーヒーばかり飲んでいますが時々気分がよくなるくらいに僕をどこかに連れていってくれる事もあります。最近、家の庭作りについて父と母がよくもめますが、父はそれでも一生懸命に地道に取り組んでいて、本当に素晴らしい父だと思います。このように、粘り強くがんばっている父は本当に素晴らしい人だなぁと思います。またたくさんがんばっている父にお礼を言いたいです。

子 優斗くん
本部管理中隊 連藤2曹

私の夫



私の夫は、お仕事も一生懸命頑張っていて、帰りが遅い私の代わりに夜ごはんを作ってくれます。味もバッチリでいつも美味しく作ってくれます。洗濯、掃除、家事をなんでもしてくれるのでありがたいです。お休みの日は、テニスやサウナ、ランニングなどアクティブにリフレッシュして趣味を楽しんでいます。いつも面白く笑顔を見せてくれるので、毎日の生活が楽しくていいです。夫のおかげで毎日楽しく安心して過ごしています。これからもお仕事は無理せず健康第一で頑張っていきたいと思います。

妻 明里さん
本部管理中隊 小川3曹

わたしのパパ



私のパパは、家では時間があればゲームをしたり、眠ったりしています。つかれていると思うけど、毎日学どうにもかえに来てくれたり、お皿洗いをしたり、お風呂を洗ったり、お風呂を洗ったりしています。ママがお仕事で泊まりの時は、ママと一緒に公園に行ったり、たまに公園に行ったりして行ってくれます。でも、パパは教えてくれません。なのでママに怒られています。パパは走るのが早いので来年のさくらんぼマラソンはパパと仲良く走りたいです。あとスキーも教えてくれるので、私も上手に滑れるようにがんばりたいです。パパけんこうに気を付けてこれからも私のためにがんばってね！

子 希伶ちゃん
本部管理中隊 高橋3曹

わたしのパパ



わたしのパパは、いいことをするからね。だから、パパもいいことしたらほめてね。だいたい、あついきもさむいときも山に行ってるんだよね。いっばい虫にさされてるよね。だいたいぶぶったいへんだよね。山に行くのもがんばってね。まだ仕事をおわらせてないのに、なかせてくれたりしてくれてありがとう。かぞくみんなだいすきだよ。♡

子 咲花ちゃん
第1中隊 土田2曹

私の息子



海雄は、3人兄弟の2番目として生まれ、育ってきました。小さい時は髪を2つに結っていたこともあり、女の子に間違われることがよくありました。そんな子が、旦那から魔法の言葉「大きくなるといい男になるよ」と言われた結果、見事に大きく育ちました。そのおかげもあり、中学校では全く興味のなかった柔道部に入ることになりました。彼にとっても入部したことが大きな転機になったと思っています。学ぶことも多く、とても大きな財産になっていることは間違いありません。周りの人にも恵まれてるなあと感じています。今年の8月で20歳を迎えることができます。まだまだこれから色々なことを経験していくでしょう。楽しいことだけでなく、辛いこともたくさんあるでしょうが、全てが今後に繋がっていくと思うし、海雄なら乗り越えられると思っています。毎日を大事に過ごしていき、周りの人に感謝しつつ、自分の道を突き進め！

母 千春さん
第1中隊 石山士長

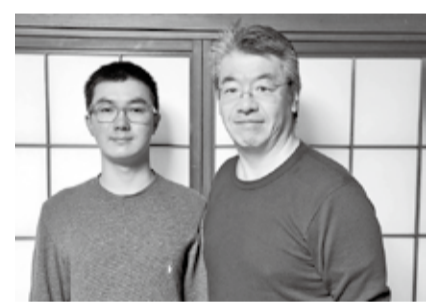
私の夫



私の夫はサッカー、サウナ、登山が大好きです。仕事でいくら疲れていても休みの日はアクティブに動き回っており、寒い体力だなあといつも驚かされています。そして、彼の凄腕は誰に対しても優しく、周りを笑顔にする笑いのセンスを持っていることです。少し個性派な部分もありますが、毎日楽しませてくれてます。結婚してまだ日が浅いため、大変なことありますが、積極的に家事をしてくれてとても感謝しています。長い人生、たかさんの壁にぶつかると思いますが、笑顔が絶えない家庭を築いていきますよ。

妻 里紗さん
第1中隊 追木3曹

私の息子



ある日学校から帰るなり「オレ、自衛官になる。」と言って自主筋トレを始めたのは通称が中学2年生の時でした。職業紹介の授業で見た自衛隊の活動に感銘を受け、自分も人達支援がしたいから自衛官になると語気強く説明してくれました。志に感心しながらも考えも変わるだろうと思っていました。しかし、彼は揺らぐことなく進路相談の答えは一貫して自衛官であり続け、単願で防衛大学校を受験しました。不合格でしたが、結果を受けると迷わず陸上自衛隊入隊を決めました。式典での姿や本人の変わらぬ信念、帰宅する度に遅くなっている様子を見る度に隊の方々の厚いサポートを感じ、心から感謝しています。今後安全に、目標に向かって頑張ってください。

父 尚生さん
第2中隊 中村2士

私の息子



緊張しながら迎えた入隊式、あれから半年が過ぎ今日まで続けたのは上司をはじめ、先輩方や同期の方々の支えや励ましのお陰とたいへん感謝しております。少しずつ、心も体も徐々に自衛官らしくなってきたと思います。訓練していく日常のなかで常に拓哉の口からよく聞かされることは、上司の方々から教えられた「家族、親に会える時に会っておけ」「常に感謝を忘れるな」という言葉です。当たり前のことのように言いますが、そのような考え方を教えてくれる良い上司の方に出会えたことを親が嬉しく思っています。自衛官としてまだ始まったばかりですが、これからも日本の為に頑張っていくが、これからも自衛隊に関わるような戦争のない世の中であることを願っています。

母 京子さん
第2中隊 森1士

私の息子



高校卒業後、曹候補生として陸上自衛隊に入隊して仕事から生活環境まで全てが集団生活になりました。当初は、環境の変化や日々の業務、勉強に必死なようでした。来春で、陸上自衛隊に入隊して2年が経とうとしています。最近では先輩や同僚と休日に出かけたり、父に仕事の事や必需品を聞いたりしているようです。要所所で私たちが両親を気遣ってくれたり、健康面や体力面で自主的にトレーニングをしたり成長を感じるようになってきました。今では、趣味やファッションを楽しむ時間も出てきたようです。仕事はしっかりと休日は楽しくメリハリをつけて過ごしています。

母 亜梨沙さん
第2中隊 森谷士長

家族投稿 私たち自衛官は、家族の協力・支えがあつてこそ訓練・勤務に邁進できています。

コーナー
 そんな家族より夫として、
 お父さんとしての
 コメントを頂きました。

私の夫



妻 寧々さん
 第3中隊 早坂3曹

私の夫はとても優しく、何でも話をして聞いてくれる、とても思いやりあふれる人です。私に何かを言わすとも、先回りしてご飯を作ってくれたり、洗濯物を干してくれたり、私がグータラしてしまうほどお家で動いてくれます。何でも器用にこなせる要領の良さにもいつも感謝しています。いつも本当にありがとうございます。

僕の父



子 梗真さん
 第3中隊 新聞2曹

僕の父は、家族の大黒柱として、いつも僕達のために汗を流してくれています。仕事が終わるといつも明るい表情を見せて帰ってきてくれて、疲れているはずの体で積極的に家事を行ってくれます。休みの日には自分より家族との時間を優先してくれたり、手料理をふるまってくれたり、とても家族思いな父です。災害が起きた現場に派遣されたりして、自衛官として被災された方々を助ける父を僕は誇りに思います。僕もそんな父の背中を追って立派な大人に成長していきたいと思っています。これからもこれからも父は僕の目標です。

私の夫



妻 美紀さん
 第3中隊 五十嵐3曹

夫と結婚して3年目になりました。初めて一緒に住み始めた3か月は、喧嘩ばかりで今後の生活が心配になるほどでした。(笑) ですが、今ではいつも私の事を第一に考えてくれる、優しく穏やかな夫と一緒に過ごす日々は、全く居心地が良く、大事にされていると実感します。お互いに訓練や支援で家を空ける事も多いですが、これからは夫婦仲良く支え合い過ごしていければと思います。

私の夫



妻 沙菜さん
 第4中隊 柴崎士長

私の夫は多趣味です。キャンプにシムにサウナに柔道など、暇さえあれば色々な事をしていきます。様々なものに興味を持って行動するということは、飽きやすく趣味のない私にとっても羨ましく思います。そんな夫は家でも行動力に長けており、積極的に家事や買い物、休みの日は私を色々な場所に連れてってくれます。自衛隊のお仕事は様々ですが、災害が起きた時はすぐに駆けつけ、被災された方々を助ける。そんな姿を見て日々自衛隊の方々に守られていると実感し、自衛官である夫を尊敬しています。これからも人々を助け、感謝される様な自衛官でいて欲しいです。

私の夫



妻 乃南さん
 第4中隊 柏谷士長

私の夫の第一印象は怖そう、目つきが悪いと言われる事が多いですがその見た目は違い、優しく思いやりがあり感謝の気持ちを伝えられる素敵な性格の持ち主です。そんな夫はスノーボードが大好きで毎年雪山に行き、趣味を満喫しています。私には没頭出来る趣味がないので羨ましいなと感じています。毎週休みの日は2人でお出かけしたり、友達と大人気で楽しい結婚生活を送っています。仕事では災害派遣だったり大変なことをこなしている姿に誇りを持っています。これからも人の役に立つて欲しいなと思います。

私の夫



妻 さくらさん
 第4中隊 渡邊士長

私の夫は第20普通科連隊第4中隊に所属している同期です。私たちは一昨年の警備勤務から一緒に勤務することが多く、関わることも多くなりました。今では結婚し、まもなく新しい家族が増えます。夫は、結婚してから良い意味で前と変わらず、頼り甲斐があり、優しく、家では料理や掃除、家事全般を自ら進んでやってくれています。休日には、私がおままに文句も言わず付き合ってくれて、いろいろなことに連れて行ってってくれる優しく、自慢の夫です。自衛隊では、同じ部隊でも一緒に仕事をすることは少ないですが、これからは訓練検閲など同じ訓練の時お互い励まし合いながら頑張っていきたいです。これからも家族として、今と変わらず2人らしく楽しく、幸せに暮らしていきたいです！

私の父



子 慶飛さん
 重迫撃砲中隊 伊藤2曹

私が父はどんな人と聞かれたらまず初めに怖いと言ってしまう。しかし、尊敬できる所が様々ある。特に社会人になり、父の凄さがわかるようになった。そんな父の尊敬できる所は、行動力、実行性だ。私は面倒くさがりで後回しにしてしまいがちだ。しかし、父はすぐ行動に移している。その姿で、私は何回も感化されている。今では、少しずつ私も先にやるべき事が減ったと思う。しかし、父に比べてまだまだだと、父を見る度実感する。さらに父は人間としてではなく親としても尊敬して自分がかかりたいと思った事をさせてくれたり、疲れていても家事などもしっかりとやる所、最後まで守ってくれる所など親としても尊敬している。他にも父の考え方、謙虚な所など尊敬できる所が多々ある。そんな父は、これからも憧れであり、私も父みたいな人間、親になりたいと思う。

私の夫



妻 かりんさん
 重迫撃砲中隊 金子3曹

私の夫はスーパー主夫です。料理・洗濯などの家事全般、家庭菜園、メダカの育成を私よりも器用に、そして完璧にこなしていて、どっちが妻かわからなくなる時があります。仕事でどんなに疲れていても家事に協力的だし、お願いしたことは嫌な顔ひとつせず聞き入れてくれていつも助けられています。結婚してからも変わらず優しく、頼りになる夫には感謝の気持ちでいっぱい입니다。自衛官という大変な仕事をする夫の支えになれるよう、私も頑張りたいと日々思っています。潤滑さん、いつもありがとうございます。

私の妻



夫 勇太さん
 重迫撃砲中隊 渡邊士長

私の妻は第20普通科連隊重迫撃砲中隊に所属しています。私の妻は自衛官というのもあり、仕事内容も理解してくれて相談にも乗ってくれます。いつも家に帰るとご飯を作ってくれていたたり、自分が大変な状況にあってもできることを探してやってくれるとても気が利く優しい妻です。一緒に出かけたりすると喜んでくれたり、いつも笑顔で明るく、自分まで元気になるまで支え合っています。妻が仕事に復帰してからは同期としても家族としても励まし合いながら頑張っていきたいと思っています。令和5年12月には、第1子が誕生予定なので妻を支え、産まれてからはお互いに支え合い幸せな家庭を築いていきたいと思っています。

(第19次要員)連隊特集



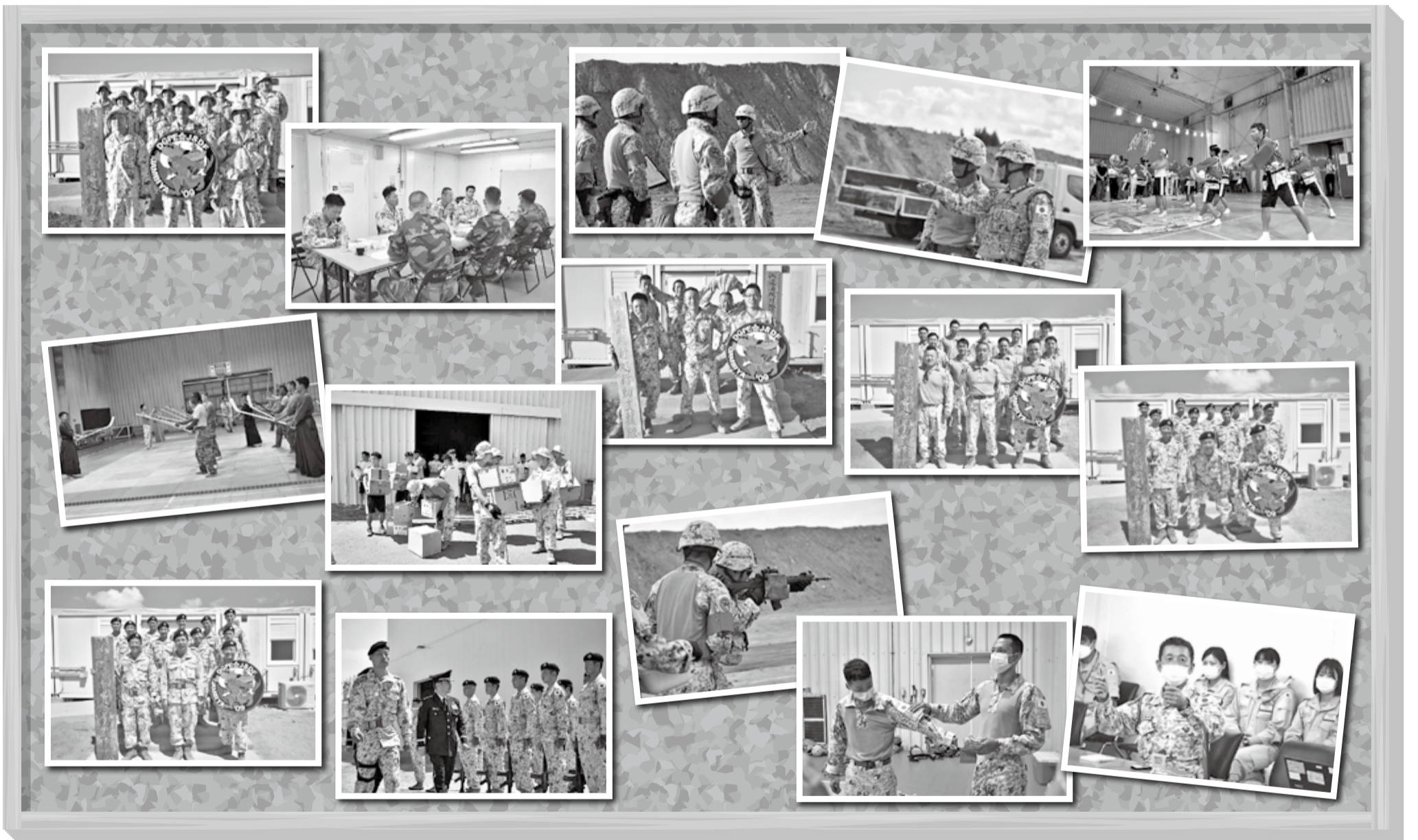
DGP E任務完遂に当たり、この場を借りて三つの「感謝」を伝えたいと思います。

①「任務に感謝」今回、日々の拠点警備に加え、在スーダン邦人等輸送支援も経験しました。難しい判断の場面もありましたが、実任務における状況判断の経験を通じ、自衛官としてより鍛えられたと感じています。

②「仲間に感謝」各中隊の代表である警備隊員、そして家族支援業務等を担当してくれた連隊の仲間、どちらも欠けても決して任務完遂はできませんでした。そんな仲間がいる二十連隊から派遣されることができて本当に良かったと感じました。

③「家族に感謝」夫・父親不在という、家族にとっても大きな負担となる半年間でしたが、離れ離れという事実が家族の絆を深めてくれました。テレビ電話の中のいつもと変わらない笑顔が、追送品より何より心の支えでした。

この感謝の気持ちを忘れず、少しでも恩返しができるように今後も励んでまいります。



派遣海賊対処行動支援隊



「派遣海賊対処行動支援隊 (第19次要員) 任務完了」

派遣海賊対処行動支援隊(第19次要員)は、令和5年1月に日本を出国、派遣海賊対処行動支援の任務に従事した。連隊からは警衛隊長(第3中隊 丸山3佐)以下数十名が派遣され、それぞれの任務を遂行した。全ての任務を完了した第19次要員は7月に全員笑顔で帰国、神戸駐屯地に帰隊した。駐屯地では多数の派遣隊員家族、連隊隊員が出迎え、派遣隊員との約半年ぶりの再会に喜びの表情を浮かべていた。

7月30日(日)、第6師団による「派遣海賊対処行動支援隊(第19次要員)帰国行事」が行われ、警衛隊長は、任務を完了し、全派遣隊員が無事に帰国したことを第6師団長(楠見陸将)に報告した。

翌31日(月)連隊隊舎後において、連隊による「派遣海賊対処行動支援隊(第19次要員)帰国行事」が行われ、警衛隊長が「連隊の皆様への支援本当にありがとうございます。家族とのつながりを支援していただき現地では心の支えになりました。」と謝辞を述べた。



派遣を終えて 派遣隊員

第1中隊 奥山2曹
私は約半年間、派遣海賊対処行動支援隊の一員としてジブチ共和国に派遣されていました。私にとって海外派遣は入隊からの夢であり、一生に一度しか経験できないことだろうと思いついて進んで希望しました。ジブチ派遣中は毎日が充実し、刺激的な日々を送っていました。毎日気温30度を超え、6月には50度を超える日もありました。また、他国軍との訓練交流、スポーツ交流などさまざまな場面で任務の一貫として参加することができました。刺激的な日々を送り、テレビ電話等で応援してくれた妻と子供。準備訓練や家族支援等で私達を支援してくれた部隊の皆様、そして共に任務を遂行した上司、先輩、後輩の皆様全ての方々に感謝しています。ありがとうございます。

第2中隊 大井3曹
まず初めに、派遣間の勤務や家族支援を行っていただいた連隊、中隊の皆様のご協力ありがとうございます。特に、心配事もなく任務完了することができたのもみなさまの支援があったからこそです。今回の派遣では、派遣隊長はじめ派遣要員、班員にも恵まれ自分にとって人生の財産になりうる経験させていただきました。特に、班員の皆様には感謝しかありません。半年という長い派遣間でしたが、皆で考え、助け合い、無事任務完了できたのも班長の卓越した指揮、指導があったからだと思います。他国軍や警察との交流や射撃等、たくさんの思い出と経験を身につけ、自分自身の視野が広がりました。この経験を活かし、これからも勤務に邁進してまいります。皆様、引き続きご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。

第3中隊 大津2曹
今回私は初めての海外派遣を経験し、日本国内では得ることのできない貴重な経験を多くさせていただきました。警衛隊長として、日本拠点の安全に期するだけでなく、同じ日本拠点内で活動していた海上自衛隊の皆様と各国軍等との交流などを通じお互いの活動の理解や信頼関係の向上などに努めることができたと感じています。また、今回の派遣に関し日本国内において、支援サポートしてくれた部隊の皆様、温かく送り出し支えてくれた家族への感謝の気持ちを忘れず、引き続き次の任務、訓練、家族サービスに努めていきたいと思います。

第4中隊 矢口3曹
派遣海賊対処行動支援隊として、令和5年1月にジブチ共和国に出国しました。日本でやってきた訓練とは環境や雰囲気、言語の違いがあり最初は不安でした。しかし、不測事態や現地の方への対応等、経験を積むことで自信につながり、不安が解消され任務を遂行することができました。また、戦力回復のためのジブチ視察や現地の方とのスポーツ交流、他国軍との語学交流をさせていただきたいと思っております。この経験を活かして部隊に貢献していきたいと思っております。最後に、派遣期間中の3月に娘が産まれ、妻には大変な思いをさせてしまいました。産まれてきた娘、命懸けで産んでくれた妻に感謝を忘れず生活していきたいと思っております。

派遣が終わって 派遣隊員家族

妻 ちなつ 第1中隊 奥山2曹
夫がジブチに派遣されることを知ったのは二〇二三年の夏頃でした。初めはよく分からず、鶏呑みにしてましたが、日が経ち、家族説明会等に参加するたびに、事の重大さに気がついていきました。当時息子は一歳半、出発の前には二歳になるとしても、果たしてほほんおめで生活できるのか不安で仕方ありませんでした。だからと言って、夫に行かないでほしいとも言えず、「無理せず頑張ってください」と伝え、任務完了を祈ることにしました。時間がある時はテレビ電話もできましたが、現地の電波が悪いせいか、何度も映像が止まり、静止画の状態のパパとお話することもよくありました。土日は実家で過ごし、平日は完全ワンオペ、イヤイヤ期の息子との生活でしたが、風邪等で保育園を休むことなく頑張ってくれたので、私も最後まで頑張ることができました。今後数週間程度の訓練での不在なら今回の派遣もあったので乗り切れる自信ができました。お疲れさまでした。

妻 由加 第2中隊 大井3曹
まず初めに、夫の派遣間、家族支援等たくさんのお支援をいただきまして誠にありがとうございます。夫が派遣間子供を送迎等大変なこととはたくさんありましたが、夫に対する不安はあまりありませんでした。連絡が取れないわけでもなく定期的な手厚い支援を感じることができました。心身ともに、何事もなく帰国できたのも皆様の温かい支援のおかげと夫とても感謝の気持ちでいっぱいです。休暇も終わり、仕事も始まりましたが、まずは体に気をつけて頑張ってくださいと思います。皆様、夫に対するご指導ご鞭撻のほど引き続きよろしくお願いいたします。

子 唯花(8歳・小こ)・佑晟(6歳・年長) 第3中隊 大津2曹
わたしのパパは、やく6カ月がジブチに行きました。本でしらべたら、ジブチは50℃にもなるとても暑い国でした。あつい中、おしごとをするパパは、すくすくおもしろいとおもいました。パパが元氣にかえってきてくれてうれしかったです。パパがえってきてからいっぱい遊びました。パパおつかいさまでした。
ゆいか

妻 理彩 第4中隊 矢口3曹
令和5年1月31日、夫は派遣海賊対処行動支援隊に任務遂行のためジブチへと旅立ちました。この時私のお腹には子供がおり、沢山の不安の中での見送りとなりました。派遣の2カ月後、私は元気な女の子を出産し、育児がスタートしました。夫は時間を作りテレビ電話で連絡を取り、私や娘を気遣ってくれました。派遣は生活環境の違いや任務遂行に伴う緊張やストレスなど想像を超える大変さがあったと思います。7月末、待ちに待った帰国の日を迎え、娘は初めて会う父親を笑顔で出迎え、夫は号泣、この涙にこれまでの苦労や私たちが家族への思いが全て詰まっていたと思います。この派遣で培った経験を今後仕事に活かしてほしいと思います。派遣を終えて、会えなかった6カ月間の時間を埋めるように家族との時間を過ごしていることに感謝しています。そして当たり前のよう過ぎるこの時間が幸せであることを夫の派遣から学びました。6カ月間本当にお疲れ様でした。



大井家の愛犬

「令和5年度第3次基礎となる部隊の訓練検閲」を実施

第1中隊・通信小隊・補給小隊が任務完遂



編成完結報告 (第1中隊)



隊容検査 (通信小隊)



隊容検査 (補給小隊)

11月12日(日)から16日(木)までの間、岩手山演習場(岩手県)において「令和5年度第3次基礎となる部隊の訓練検閲」を実施した。本訓練検閲は、第1中隊(中隊長 後藤3佐)が課目「前衛中隊としての行動、集結地の占領及び攻撃における総合戦闘射撃」、通信小隊(小隊長 東海林3尉)及び、補給小隊(小隊長 茨木2尉)が課目「前衛中隊に連携する直轄小隊としての行動」における各級指揮官の指揮、部隊の基本的行動及び隊員の基礎動作について検閲し、評価するものである。

検閲開始に先立ち、統裁官(連隊長 武田1佐)は「指揮の要訣の実践」、「新領域に対する戦い方の具体化」、「徹底」の3点を要望し、「全隊員が一丸となり、相互信頼のもと、任務完遂に邁進することを期待する」と訓示した。

14日、第1中隊は、前衛中隊となり機先を制する積極果敢な行動により、警戒部隊を駆逐しつつ前進して、敵陣地を解明した。この際、幌を取り外した高機動車及び車載機関銃を活用して全周警戒しつつ前進し、ドローン等に対する



有線構成 (通信小隊)



燃料交付所設営 (補給小隊)



戦闘射撃 (小銃小隊)



戦闘射撃 (迫撃砲小隊)



若年隊員も貴重な体験を得た炊事班勤務

戦い方を具現していた。通信小隊は、電波妨害により交信不通となった状況においても、小隊長の的確な指示のもと代替手段に切り替える等、新領域に対する対処を適切に実施した。また、有線班長の適時適切な指揮のもと第1中隊への有線構成を迅速に行い、連隊本部と第一線部隊である第1中隊との通信を必通の信念をもって確保した。

補給小隊は、段列(後方補給・整備地域)を対空に考慮した地域に分散配置させ、衛星・ドローン等への対処を徹底した。また、段列内の通行及び燃料交付所を小隊長の的確な指揮のもと統制し、円滑な補給態勢を確立した。

15日、総合戦闘射撃による実射検閲が実施され、攻撃突撃、逆襲対処等陣地攻撃における一連の戦



前衛小隊 (第1中隊)



敵との接触 (第1中隊)

闘を想定した状況のもと射撃が行われた。各小銃小隊は事前の勤務予行を周到に実施し、隊員個々の練度に応じた、詳細な指導を実施し安全管理を徹底した。射撃部隊は戦闘教練により演練した実員指揮能力を発揮し、適時適切な命令・号令をもって部隊を指揮し射撃を実施した。射撃後には安全点検等の状況を各級指揮官が一人一人確実に確認し、任務を完遂した。

訓練終了後には、ホットウォッシュアップ(訓練直後の意見交換)が行われ、戦闘様相を振り返り、隊員の基礎動作、成果及び教訓について認識を共有し、今後の訓練の資とした。

「令和5年度自衛隊統合演習」に参加



航空自衛隊との調整

11月6日(月)から17日(金)までの間、連隊は、第3中隊(中隊長 丸山3佐)を基幹とし「令和5年度自衛隊統合演習」に参加した。本訓練は、防衛及び警備に係る自衛隊の統合運用について演練し、自衛隊の統合運用能力の維持・向上を図ることを目的として行われ、陸・海・空の3自衛隊と共同の部隊及び米軍が参加した。機動展開において第3中隊は、6日、行進計画に基づき、各車両は駐屯地を出発、前進状況を連隊本部が通信システムを活用して把握・統制しつつ前進した。操縦手及び車長は相互に連携を図り、安全かつ確実な車両運行により、目的地へ前進した。

展開地域では、協同部隊との現地の地理的特性等の認識共有をしつつ、連携訓練を実施した。訓練においてはノウハウを共有して、相互理解を深めるとともに協同連携要領の具体化を図り、実戦的かつ高度な演習の実施により、自衛隊の統合運用能力の強化に寄与した。また、継続してクラウドシステムや広多無を活用して現況把握する等デジタル化を目指した訓練も実施し、任務遂行能力向上の資とした。

14日(火)第3中隊は、現地における訓練を終了し、神町に向かい前進し、17日無事に駐屯地に到着し、家族のもとに帰還し、任務を完遂した。

連隊は、本訓練を通じて、我が国の安全保障は、地域と国際社会の平和と安定に直結していることを再認識するとともに、いかなる任務に即応完遂、もつとも強く信頼される「第20普通科連隊」であるべく邁進していく。



格闘により取り押さえる隊員



現地での訓練の様子



警戒する狙撃手と観測手



師団長現地視察

「令和5年度長井市総合防災訓練」に参加

11月5日(日)、長井市立平野小学校において実施された「令和5年度長井市総合防災訓練」に第4中隊長(三浦1尉)以下8名が参加した。訓練は防災関係機関、住民参加協力のもと災害発生時の応急対策についての総合的な訓練を実施し、災害における防災関係機関の緊密な協力体制を確立するとともに、住民の防災に対する理解と防災意識の高揚を図ることを目的に行われた。訓練においては、長井市の行うドローン撮影と連携し自衛隊のオートバイによる偵察を実施、災害対策本部に被害状況等を報告し、迅速な人命救助のための部隊運用に資する情報共有及び災害対処の連携要領を演練した。また、参加した隊員は、装備品展示において地域住民の方々からの質問に流石と受け答えを行い、災害時における自衛隊の活動及び装備品の能力等について経験談を交えながら一つ一つ丁寧に説明した。

連隊は、本訓練を通じて、災害時における自治体及び地域住民の自衛隊に対する理解促進と信頼の獲得を図ることができた。



偵察訓練の様子



装備品展示の様子



「令和5年度秋季小規模演習 場等整備」を実施



整備の様子（西訓練場）



整備について教育を受ける若年隊員



斜面での間伐（大高根演習場）

11月6日（月）から15日（水）までの間、担任官（第20普通科連隊長）として、「令和5年度秋季小規模演習場等整備」を実施し、大高根演習場、神町東西訓練場及び東根射撃場の整備を実施した。

大高根演習場整備は、各中隊30名（3中隊を除く。）をもって、見晴台の訓練地域の伐開、既設道路の除草、爆破訓練場待避壕周辺の補修を実施した。また、神町東西訓練場整備では各中隊10名をもって、戦闘訓練場の除草を実施したほか、東根射撃場整備においては各中隊20名（1・3中隊を除く。）をもって、各射座の除草等及び停弾提の整地を実施した。

各中隊は、隊務総合一体化として本整備を戦と捉え、「建制を保持した編成」「指揮の要訣の実践」「システム通信を活用した作戦現況把握・情報共有」により整備を実施し、作戦遂行能力の向上を図った。

また、現場の長の的確な指示のもと作業を進めるとともに、若年隊員に対して特性を考慮した細やかな指導を行い、部隊内における意思疎通や相互信頼の醸成を図ることができた。

連隊は本整備を通じ、各演習場・射撃等の機能維持・向上を図り、長期安定使用に寄与するとともに、部隊訓練において有用性ある訓練環境を醸成することができた。



師団長視察

「連隊AAR（研究会）」を実施



斥候の状況について説明する情報小隊長（全体AAR）



AARの様子（連隊本部）



小隊の状況について説明する第3中隊清水2曹（全体AAR）



当時の状況について説明する連隊長

10月27日（金）、31日（火）、神町駐屯地において「連隊AAR（研究会）」を実施した。

本AARは先に行われた#2師団訓練検閲の「師団の攻撃における戦闘団の行動」を振り返り、教訓を案出し、今後の練成訓練等に反映させる目的として実施された。

27日、連隊本部の指揮幕僚活動、指揮所運営についてのAARとして決心に資する幕僚活動についての良好な点や問題点に対する討議を行い今後の改善の方向性を案出した。

31日には、連隊全体でのAARを体育館で実施した。全体でのAARでは、各状況に場面を区切り、当時の状況を当事者の説明とともに振り返り、教訓事項等を情報共有した。

連隊は、本AARで討議した事項について今後訓練を重ね、部隊の更なる精強化を図るとともに、連隊長要望事項である「相互信頼」を具現し、いついかなる任務に即応完遂し得る最も強く信頼される連隊というビジョンの達成を目指すべく更に邁進していく。

「男子第59回・女子第34回 東北高等学校駅伝競走大会」に協力



大会支援の様子

11月9日（木）、長井市で開催された「男子第59回・女子第34回東北高等学校駅伝競走大会」に担任官（第4中隊長 三浦1尉）以下21名、車両10両をもって協力し、安全な車両操縦を実施、大会役員の輸送に協力し、大会の円滑な運営に寄与した。

大会は長井市陸上競技場付設「ながい黒獅子ハーフマラソンコース（21・0975km）」で開催され、男子はコース2周（42・195km）7区間、女子は1周（21・0975km）5区間で行われた。協力隊は、安全・円滑な運営を支援するため、運行前の安全点検及び輸送する大会役員との調整を確実に実施し、大会を支援した。また、本大会にあわせて山形地方協力本部と協力して行った広報展（募集広報活動）においては、創意工夫（ポップカード）を用いることにより、参加した高校生等に対し、親近感を形成（話しやすい環境、話題作り）することができ、終始和やかな雰囲気の中、装備品の能力及び勤務・訓練環境等について経験談を交えながら丁寧な説明の魅力発信と理解促進を図ることができた。



大会支援準備を指導する陸曹



広報活動



隊員自作のポップカード

1月行事予定

- 10日(水)** ・年始行事
・訓練始め
- 12日(金)** ・神町駐屯地二十歳の集い
- 13日(土)～22日(月)**
・FIS女子スキーワールドカップ蔵王大会
- 28日(日)** ・連隊創立68周年記念行事

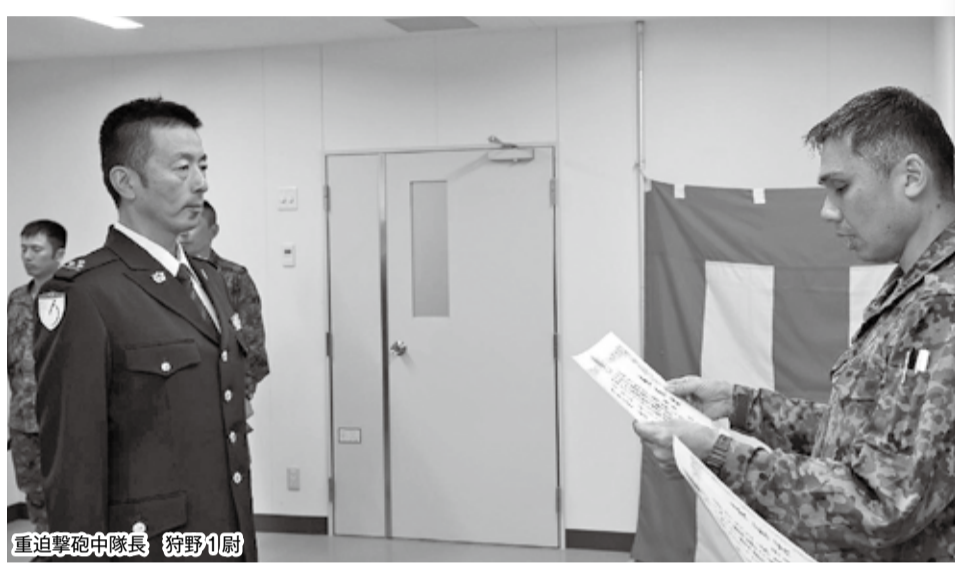
各種表彰

- 【令和5年度第3次基礎となる部隊の訓練検閲優秀隊員】**
- 第1中隊
- ・中隊本部 佐藤 3曹
 - ・第1小隊 高城 2士
 - ・第2小隊 森谷 1曹
 - ・第3小隊 石塚 3曹
 - ・迫撃砲小隊 海藤 3曹
- 本部管理中隊
- ・通信小隊 鈴木 2曹
 - ・同 安田 3曹
 - ・補給小隊 林 准尉
- 【富士学校普通科部教育課長より褒賞】**
- (第91期初級特技課程偵察 助教としての功績)
- ・本部管理中隊 高橋 3曹
- 【第2陸曹教育隊長より褒賞】**
- (第213期陸曹上級課程において成績優秀)
- ・第4中隊 松田 1曹
- 【秋の火災予防運動ポスター・標語優秀隊員】**
- ポスター
 - ・第4中隊 玉置 士長
 - 標語
 - ・本部管理中隊 平井 3曹
- 「燃やすなよ 燃えていいのは心だけ」
- ・第1中隊 長塚 2士
- 「火事になる 火に非はないよ 君のせい」
- 【情報管理強調期間ポスター・標語優秀隊員】**
- ポスター
 - ・第2中隊 浅野 1士
 - 標語
 - ・本部管理中隊 澤田 1曹
- 「背景に 写る全てが 位置情報」
- 【令和5年度後期情報管理検査優秀隊員】**
- 行政文書管理
 - ・第4中隊 曾根 3曹
 - ・重迫撃砲中隊 田口 3曹
 - 情報保証
 - ・本部管理中隊 佐藤 曹長
 - 個人情報保護
 - ・第1中隊 大泉 2曹
 - ・重迫撃砲中隊 鈴木 3曹
 - 秘密保全
 - ・第1中隊 佐藤 3曹
 - ・第4中隊 佐藤 3曹
 - ・重迫撃砲中隊 高橋 3曹
- 【11月警衛勤務優秀らっぱ手】**
- ・本部管理中隊 榎本 2曹 (8日上番)
 - ・本部管理中隊 加藤 2曹 (10日上番)

11月1日(水)、第1会議室において「令和5年度防衛省永年勤続表彰伝達式」を実施した。入隊から25年間勤務に精励した17名に対し、防衛大臣からの「御祝いの言葉」の紹介の後、連隊長より表彰伝達を実施した。連隊長は訓示において「今後とも永年培ってきた豊富な知識と経験を活かし、後輩育成等に取り組んでもらいたい。」と述べ、隊員の受賞を祝った。



記念撮影

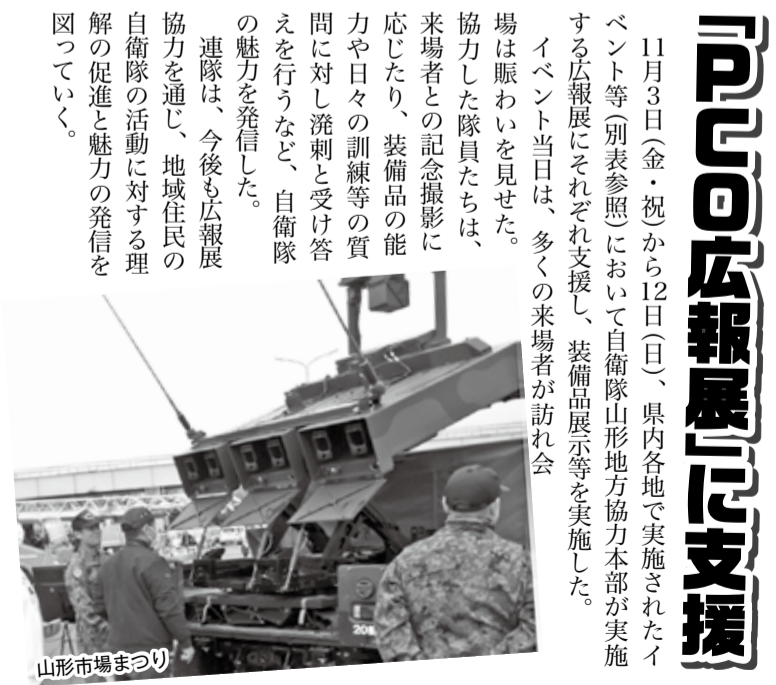


重迫撃砲中隊長 狩野1尉

「令和5年度防衛省永年勤続表彰伝達式」を実施



やまのべまるとフェスティバル



山形市場まつり

「パノラマ展」に支援

11月3日(金・祝)から12日(日)、県内各地で実施されたイベント等(別表参照)において自衛隊山形地方協力本部が実施する広報展にそれぞれ支援し、装備品展示等を実施した。イベント当日は、多くの来場者が訪れ会場は賑わいを見せた。協力した隊員たちは、来場者との記念撮影に応じたり、装備品の能力や日々の訓練等の質問に対し澁刺と受け答えを行うなど、自衛隊の魅力発信した。連隊長は、今後も広報展協力を通じ、地域住民の自衛隊の活動に対する理解の促進と魅力の発信を図っていく。

実施日	イベント名	支援人員	車両展示内容
11月3日(金・祝)	やまのべまるとフェスティバル	本部管理中隊 2名	軽装甲機動車
11月5日(日)	白鷹産業フェア	第4中隊 2名	軽装甲機動車
11月5日(日)	酒田でかつやくする車大集合	第2中隊 2名	31/2トラック、野外炊具1号
11月11日(土)	さがえ輪がまちマルシェ	第2中隊 2名	軽装甲機動車
11月12日(日)	山形市場まつり	本部管理中隊 2名	中距離多目的誘導弾(車両)



写真で振り返る

20連隊
2023

2023 Documentary Photo